

公益財団法人長島記念財団について

公益財団法人長島記念財団は、旧埼玉銀行（現埼玉りそな銀行）頭取 故長島恭助の遺志に基づき創設された公益法人で、平成５年４月１日に埼玉県教育局から設立の許可をいただき発足いたしました。

故人は、その生涯を通じ我が国経済の発展に尽力するとともに、教育・文化・福祉・スポーツの各方面に多くの貢献をいたしていましたが、その故人の事蹟を末永く顕彰するため、当財団では、育英奨学事業と記念館運営の二つの事業を展開しております。

育英奨学事業の概要は別紙“育英奨学事業について”のとおりですが、過去２９回の募集（平成５年～令和３年度）に際しましては、関係各位の絶大なご協力により、学力・識見ともに優れた数多くの生徒・学生の応募を頂き、延べ３３０名余の奨学生が誕生しております。

また、記念館の運営につきましても、故人の生家を利用して美術工芸品等の展覧を行っておりますが、平成６年１１月の一般公開以来、大方の好評を博しながら今日に至っております。記念館の概要は別添パンフレットのとおりです。

皆様には、何とぞ長島記念財団の事業推進に格別のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

育英奨学事業について

- | | |
|--------------|--|
| 1. 奨学生の資格 | 県内の高等学校に在学し、4月以降2・3学年に進級する生徒及び高等学校を卒業し、新たに4年制の大学に進学する学生。 |
| 2. 募集人員 | 毎年全応募者の中から大学生及び高校生併せて十数名を目途に採用する。
(選考の次第で採用者は年毎に増減します) |
| 3. 奨学金の種別 | 給与(返還不要) |
| 4. 奨学金の額 | 大学生 月額 30,000円
高校生 月額 20,000円 |
| 5. 給付の期間 | 大学生 最長4年間(医学部等については6年間)
高校生 最長2年間 |
| 6. 選考認定基準 | 学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学援助を行うことによって社会有用の人材を育成する。 |
| 7. 募集方法 | 埼玉県内全高等学校長に毎年募集要項等を郵送し、応募希望者への周知を行う。 |
| 8. 募集終了期間 | 3月20日(必着) |
| 9. 奨学生の指導 | 代表理事を交えた交歓会や講師による講演会の開催を計画するとともに、修学報告レポートや学業成績表により勉学の状況をフォローする。 |
| 10. その他添付 | 出願者ご家族の年間所得を確認いたしたく、出願者には当該期間の書類について 所得に関する収入証明書(前年の源泉徴収票又は青色申告書のコピー)を添付して出願して下さい。 |
| 11. 願書記入上の注意 | 「推薦所見」欄は学校側で記入し、「家庭事情等」は出願者本人が記入する。なお、願書が不足する場合はコピーして使用するも可
以上 |

令和4年度 長島記念財団 奨学生願書

本人	フリガナ					性 別	写真添付 4cm x 3cm		
	氏 名					男・女			
	生年月日	平成	年	月	日	年齢			歳
	在学高校	立 学校 科							
		年 全日制・定時制・通信制							
	現住所	(〒 -)					埼玉県に居住を始めた時期 出生時から 転入(年 月)時から		
電話番号									
保護者	フリガナ					本人との続柄	記入方法 ※ 年齢は、3/31現在 で記入して下さい。 ※ 家族の状況は、生 計を一つにする全員を 記入して下さい。 (本人以外)		
	氏 名								
	生年月日	昭和	年	月	日	年齢			歳
	現住所	(〒 -)							
	電話番号								
将来への抱負									
家族の状況	続柄	氏 名	年齢	同居・別居	勤務先・学校名・学年	所得の種類	収入	所得	
							千円	千円	
							千円	千円	
							千円	千円	
							千円	千円	
							千円	千円	
							千円	千円	
							千円	千円	
他団体の奨学金受給	団体名				貸与・給与	月額			
	団体名				貸与・給与	月額			

奨学生推薦書

作成者名

印

学習成績の認定平均値

推

薦

所

見

※印のところは該当のものを○で囲んでください

立

高等学校

※在学

卒業予定

卒業

氏名

※

男・女

上記の者は、貴財団の奨学生として奨学生選考認定基準に合致していると認め推薦いたします。

令和 年 月 日

公益財団法人 長島記念財団代表理事 殿

学 校 名

校長氏名

職 印

家
庭
事
情
等

以上のとおり記載事項に相違ありません。貴財団の奨学生として採用していただきたくお願いいたします。

令和 年 月 日

公益財団法人 長島記念財団代表理事 殿

本 人	氏 名		
保 護 者	氏 名		印